

11月(第50回)ミニ講座のお知らせ

歴史クラブ(北大宮)平川敏彦

080-6584-4975

日時:平成 30 年 11 月 18 日(日)

時間:13 時 30 分~15 時 30 分

場所:北区区役所多目的室

講師:平川敏彦

題目:草加松原 千葉神社 千葉城

草加松原



草加市北部の綾瀬川沿いに 1.5km に渡って続く。千本松原とも呼ばれ石畳が敷かれた遊歩道（草加市道が松並木に沿って整備され、車道と交差する箇所には 跨道橋である百代橋や矢立橋が架けられており和風の太鼓形歩道橋で長さ 63.5 メートル、幅 3.5 メートル。

千葉神社



千葉神社は第 66 代一条天皇の眼病平癒の勅願所として長保二年（1,000 年）にこの地を治めていた千葉家のもと開山した。平安末期には源頼朝も参詣し、自筆の願文、太刀、武具などを奉納したと伝えられている。主祭神（天之御中主大神（あめのみなかぬしのおおかみ））相殿神：経津主命 日本武尊命

千葉城



千葉城（亥鼻城）は桓武平氏の流れをくんだ千葉一族の居城といわれます。源頼朝が 1180 年の「石橋山の戦い」に敗れ千葉に逃げた際、頼朝を千葉氏がよく助けたそうで、その功績で千葉一族は栄えた。